

■日時 令和5年8月18日(金) ■天候 晴れ

石川連合 対 天理高校

■球場 江戸川区球場 第2試合 2回戦

■試合時間 2時間03分

■備考 5回コールド

■審判 球審:小田 塁審:田島 佐々木成 高沢

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5									計	安	失
石川連合	北越・石川	3	0	0	0	0									3	3	5
天理	東近畿1・奈良	13	10	2	2	×									27	11	0

石川連合

	ポジション				氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	投	一	二		金田昇大	1	1	1	0	遊安										
2				右	岡崎颯太	2	0	0	0			三振		右邪						
3	右	二	投		吉田柗哉	1	1	0	0	四球		三ゴ								
4	一	投	一		赤崎柗輝	2	0	0	0	三振		投ゴ								
5	三	捕		三	岡村玲皇	2	1	1	3	右本			三振							
6	捕	三		捕	山本駿介	1	0	0	0	四球			三邪							
7	遊				宮地琥太郎	2	0	0	0	三振			三振							
8	中				田中心	2	0	1	0		三ゴ			左安						
9	二	右		二	窪田裕介	2	0	0	0		遊ゴ			三振						
9	左				能瀬睦士	2	0	0	0		三振			三振						
合計						17	3	3	3	残塁:1 併殺:1										
備考																				

■バッテリー

投手	捕手
金田昇大	山本駿介
赤崎柗輝	岡村玲皇
吉田柗哉	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数	
金田昇大	0	0/3	7	0	1	4	0	33
赤崎柗輝	1	0/3	13	3	0	6	5	56
吉田柗哉	3		23	8	2	6	10	97

天理

	ポジション				氏名	打	得	安	点	1	1	2	2	3	4						
1	三				片山蒼四郎	2	4	2	1	四球	右安	四球	四球		左3						
1	走			捕	櫻井誠也	0	1	0	0												
2	捕			三	船越功	4	5	3	2	二失	遊安	四球	左安		中2						
3	中				矢部理澄	4	3	2	2	振逃	遊安	四球	中2		遊ゴ						
4	一				永井陽喜	2	2	0	1	死球	四球	遊ゴ	三振								
4			右		鈴木快	0	0	0	0						四球						
5	右		一		小西健太	4	2	1	2	遊失	中飛	中安		一飛	投飛						
5				投	大橋喜治	1	0	0	0												
6	遊				高尾昂志	1	2	0	1	四球	遊ゴ	四球									
6	打			二	坂本道治	1	1	0	0						振逃	四球					
7	投			一	田中大海	3	2	1	1	四球	二失	投犠		左3	中飛						
8	二				山崎善春	1	1	0	0	四球	投飛										
8	打	二	遊		中塚大陽	1	1	1	1			四球		右3							
9	左				水田一成	0	2	0	0	四球		四球									
9	打	左			中林章太郎	2	1	1	1					左安	二飛						
合計						26	27	11	12	残塁:4 併殺:0											
備考																					

■バッテリー

投手	捕手
田中大海	船越功
大橋喜治	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数	
田中大海	4		15	2	6	2	3	63
大橋喜治	1		4	1	2	0	0	17

■戦評

2回戦江戸川球場の第2試合は1回戦をコールドで制した石川連合と前回大会優勝校37大会連続41回目出場の東近畿地区第1代表・奈良県天理高校の対戦となった。先攻の石川連合は初回先頭の金田の内野安打を足掛かりに一死二三塁の好機を作ると4番岡村が右翼スタンドへ先制の3点本塁打を放つ。対する天理はその裏制球の定まらない石川連合投手陣を攻め立て打者17人の猛攻で13点を奪う。攻撃の手を緩めない天理は2回も四球で出塁した走者を効率よく得点に結びつけ10点を追加し早くも試合を決定づけた。少しでも点差を詰めたい石川連合であったが2回以降天理投手陣の前に1安打に抑えられ無得点に終わった。試合は3回4回それぞれ2点を追加した天理が5回コールド27-3で勝利しベスト8に進出した。一方大差で敗れた石川連合であったが3回の天理の攻撃を好守により2点に抑えるなど点差を感じさせない好プレーが随所に見られた。